

単元名 **くらしや産業を支える工業生産**配当時間 **4時間**

- 単元の目標 (1) 日本では様々な工業生産が行われていることや、工業の盛んな地域が広がっていること、工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解するとともに、地図帳や地球儀などで調べ、白地図などにまとめることができる。
- (2) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現することができる。
- (3) 工業生産の概要について、学習問題の解決に向けて意欲的に追究しようとする。

標準的な展開例

05030202_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 身の回りにある工業製品を出し合い、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 電話の移り変わりを見て、工業製品の進歩について知る ○ 生活の中でどのような工業製品が使われているかをカードに書き、発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車 ・電車 ・机 ・鉛筆 ・テレビ ・スマートフォン ・冷蔵庫 ・醤油 ・パン ・缶詰 ○ 日本の工業について調べてみたいことを話し合い、学習問題をつかむ。 ★わたしたちが使う工業製品は、どこで作られているのだろう ○ 学習問題について予想し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車は豊田市で多く作られていると思う ・海の近くに工場が多い気がする ○ 予想を基にして、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・調べる内容…工業の種類、工業が盛んな地域と特色 ・調べる方法…教科書、図書館、インターネット、地図帳 ・表現の仕方…白地図 <p>2 工業にはどのような種類があるか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 工業製品のカードを、似ている物同士で分類する。 <ul style="list-style-type: none"> ・扇風機と洗濯機は電気で動くところが似ている ・チョコとパンは食品だから同じグループ ○ 工業の種類を調べ、「工業製品カード」の分類が何に当たるのかを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・鍋やフライパンのグループは金属工業 ・本や木でできた棚のグループは木・紙・印刷工業 <p>3 工業が盛んなところはどこか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 工業地帯や工業地域について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・場所 ・工業の種類 ・工業生産額 ○ 太平洋ベルトに工業地帯や工業地域が集まっているのはなぜか考え、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・原料や工業製品を船で運ぶことが多いから ・働く人や工業製品を利用する人がたくさん住んでいるから ・トラックで運ぶために、高速道路が通っているところに集まっている <p>4 調べたことを基に、単元の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 工業製品がどこで作られているのかを白地図にまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P.133「電話のうつり変わり」を基に工業製品の進歩がわたしたちの暮らしに大きな影響を与えてきたことを知らせる。 ・教科書P.132で「工業」がどのような産業かについて押さえておく。また、食料から作られるしょうゆやパンなども工業製品であることも押さえておく。 ・教科書P.133を参考に「工業製品カード」を作らせ、毎日の生活やこれまでの経験から、身の回りにある工業製品について発表させる <p>【評】工業製品がどこで作られているかについて話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書P.132～138で、学習の内容を大まかに捉えさせる。 ・振り返りシートにまとめさせてもよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・前時に作った「工業製品カード」を使って、似ているカードでグループを作らせる。 ・どのような分類か名前を付け、分類した理由が分かるようにしておく。 ・教科書P.134「工業の分類」を基に、分類した工業製品の種類で分けさせる。 ・日本の工業の大まかな変遷を、教科書P.134の本文を基に押さえておく。 <p>【評】工業製品を分類する作業を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた内容を白地図にまとめさせる。 ・「工業地帯」「工業地域」「太平洋ベルト」の意味を押さえておく。 ・工業地帯や工業地域に含まれる都道府県を確かめておく。 ・困っている児童には、教科書P.138の本文の記述を参考にさせる。 <p>【評】太平洋ベルトに工業地帯や工業地域が集まっている理由を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白地図にまとめるとともに、学習内容を基に工業地帯や工業地域で工業が盛んになった理由もまとめさせる。

【 備 考 】

本単元は、大単元「工業生産とわたしたちのくらし」の導入単元であるため、今後の選択単元（自動車工業、食料品工業、製鉄業、石油工業）や貿易の学習につなげていく内容となるよう配慮する。